

保証季報



大山崎町/天王山

—平成30年度—
第IV四半期

四半期事業概況

月別事業概況

未来へ歩む京の企業

上古屋

金融機関紹介

京都銀行 九条支店

竹の里・乙訓

大山崎町

お知らせ

平成31年度の京都府・京都市協調融資
制度について

平成31年度経営計画を策定

京都経済センターがグランドオープン
しました

“ことそら” オープニングイベント
「集まれ!女性起業家!」を開催しました

女性のための創業セミナー
“京、コトはじめ”の開催が決定しました

京都市立芸術大学との産学連携の
取組みについて

1dayインターンシップを開催しました
軽減税率対策補助金のご案内について

協会組織図

あなたの企業の一員に



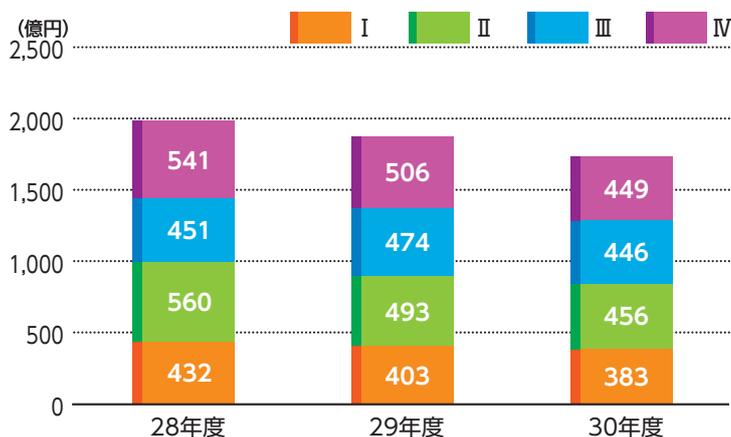
京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

保証承諾

(単位:百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	2,242	38,285	102.0	95.0
II	2,521	45,585	101.8	92.5
III	2,366	44,646	96.1	94.1
IV	2,311	44,938	93.9	88.8
年度累計	9,440	173,455	98.4	92.4

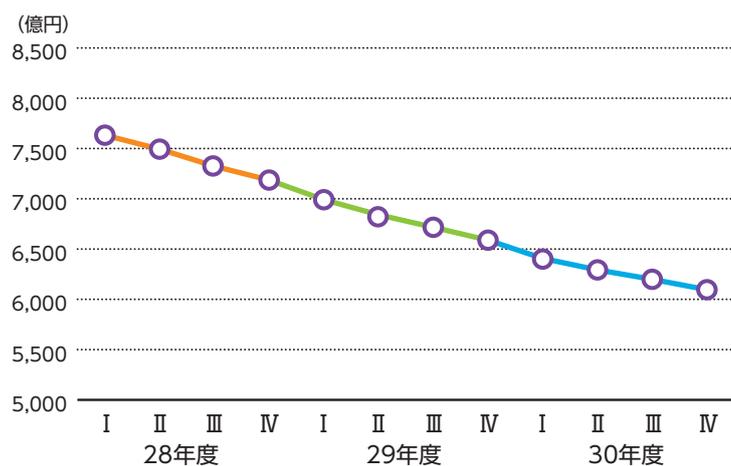


平成30年度第Ⅳ四半期の保証承諾は2,311件、449億38百万円となりました。前年度と比べ件数で93.9%、金額で88.8%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

債務残高

(単位:百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	46,520	640,680	94.2	91.6
II	45,909	629,268	94.3	92.0
III	45,162	619,895	94.1	92.3
IV	44,146	609,562	93.3	92.5

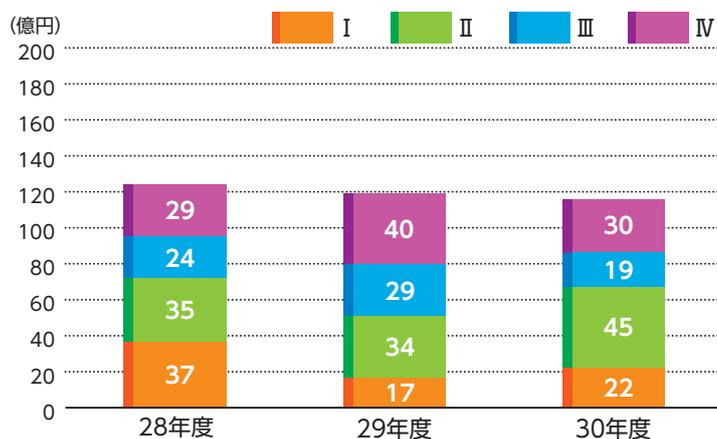


平成30年度第Ⅳ四半期の保証債務残高は44,146件、6,095億62百万円となりました。前年度と比べ件数で93.3%、金額で92.5%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

代位弁済

(単位:百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	113	2,176	80.1	131.8
II	268	4,545	124.7	132.0
III	134	1,916	76.1	66.9
IV	154	2,962	64.2	74.6
年度累計	669	11,599	86.7	97.3

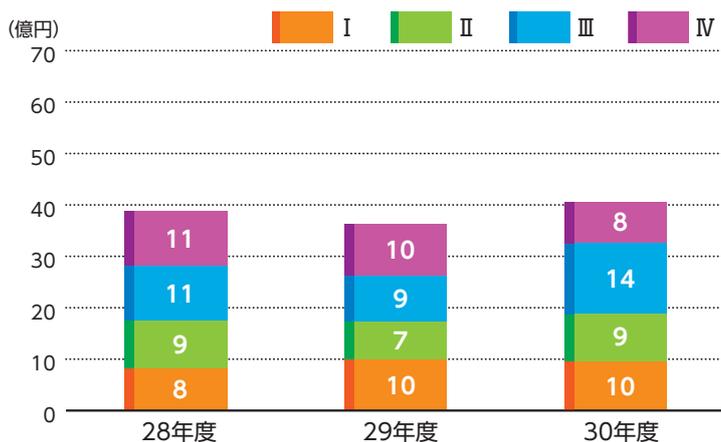


平成30年度第IV四半期の代位弁済は154件、29億62百万円となりました。前年度と比べ件数で64.2%、金額で74.6%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

求償権回収

(単位:百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	77	959	128.3	97.5
II	72	921	116.1	124.3
III	74	1,380	94.9	154.6
IV	71	796	87.7	79.3
年度累計	294	4,057	104.6	112.0



※損害金回収を含む。件数は完済分。

平成30年度第IV四半期の求償権回収は71件、7億96百万円となりました。前年度と比べ件数で87.7%、金額で79.3%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

保証承諾

(単位:百万円、%)

月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	636	11,662	103.4	105.1
5	762	12,672	107.0	98.3
6	844	13,951	96.9	85.5
7	862	14,712	117.6	103.1
8	833	15,003	108.0	102.6
9	826	15,871	84.9	77.9
小計	4,763	83,870	101.9	93.6
10	713	13,961	94.9	97.8
11	811	15,741	105.6	106.2
12	842	14,945	89.3	81.5
1	581	11,312	103.4	101.1
2	732	14,361	95.8	92.5
3	998	19,265	88.0	80.5
小計	4,677	89,584	95.0	91.3
累計	9,440	173,455	98.4	92.4
事業計画	-	175,000	-	-
全国累計	633,614	8,072,811	100.1	100.3

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位:百万円、%)

月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	47,030	653,394	94.3	91.8
5	46,781	646,084	94.3	91.7
6	46,520	640,680	94.2	91.6
7	46,306	635,851	94.3	91.8
8	46,096	632,583	94.3	92.0
9	45,909	629,268	94.3	92.0
上期平残	46,440	639,643	94.3	91.8
10	45,627	624,839	94.2	91.9
11	45,386	621,363	94.3	92.1
12	45,162	619,895	94.1	92.3
1	44,769	614,437	93.8	92.4
2	44,476	610,813	93.6	92.6
3	44,146	609,562	93.3	92.5
下期平残	44,928	616,818	93.9	92.3
年度平残	45,684	628,231	94.1	92.1
事業計画	-	600,000	-	-
全国累計	2,332,923	21,080,871	94.3	94.9

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位:百万円、%)

月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	45	614	68.2	68.3
5	34	528	89.5	104.4
6	34	1,034	91.9	419.3
7	80	1,406	109.6	116.3
8	60	1,087	84.5	99.4
9	128	2,051	180.3	180.1
小計	381	6,721	107.0	132.0
10	64	1,101	112.3	122.8
11	33	352	68.8	37.9
12	37	463	52.1	44.6
1	84	1,665	121.7	138.6
2	31	441	48.4	36.0
3	39	856	36.4	55.5
小計	288	4,878	69.2	71.4
累計	669	11,599	86.7	97.3
事業計画	-	15,000	-	-
全国累計	36,036	345,948	100.1	98.4

※全国累計は速報値。

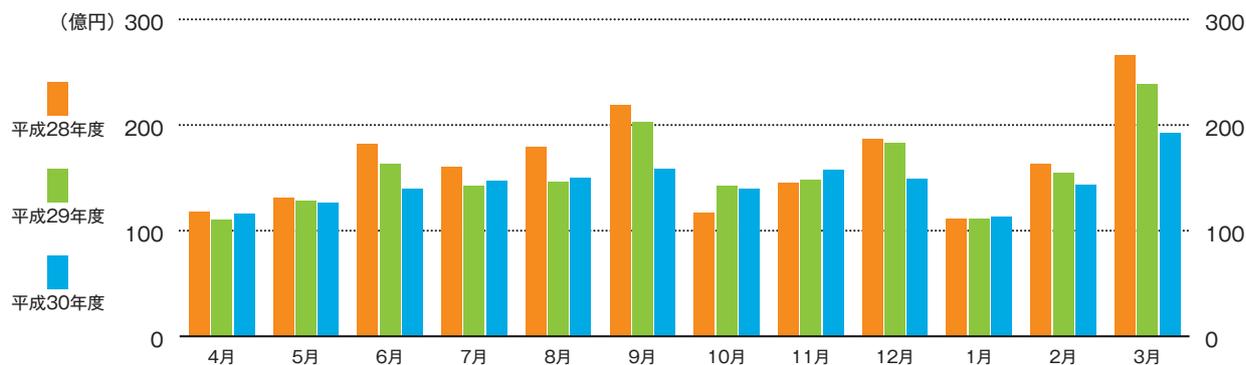
求償権回収

(単位:百万円、%)

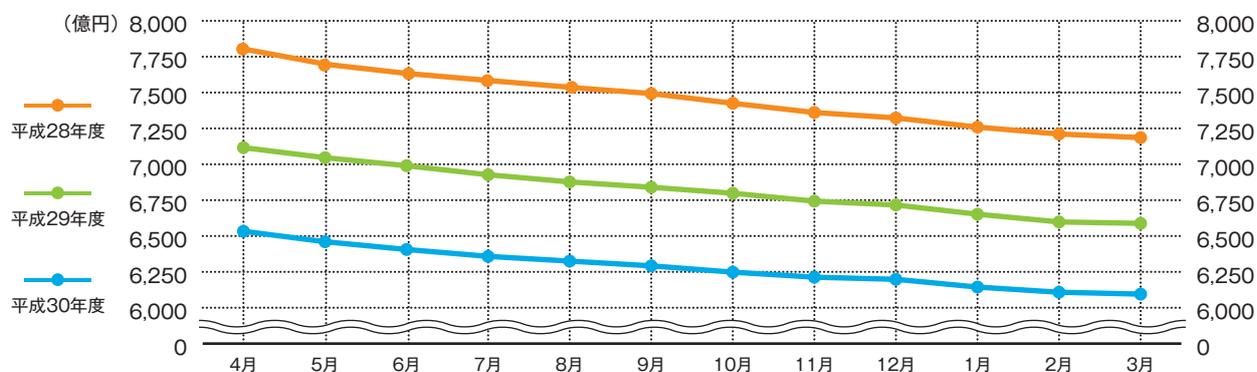
月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	23	292	104.5	97.5
5	23	280	82.1	73.0
6	31	387	310.0	128.7
7	27	351	117.4	143.7
8	28	287	164.7	106.6
9	17	284	77.3	124.5
小計	149	1,880	122.1	109.0
10	29	597	207.1	178.1
11	23	458	92.0	157.4
12	22	326	56.4	122.0
1	20	218	125.0	161.6
2	16	193	53.3	39.4
3	35	385	100.0	101.6
小計	145	2,177	91.2	114.7
累計	294	4,057	104.6	112.0
事業計画	-	3,100	-	-
全国累計	-	110,372	-	90.2

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

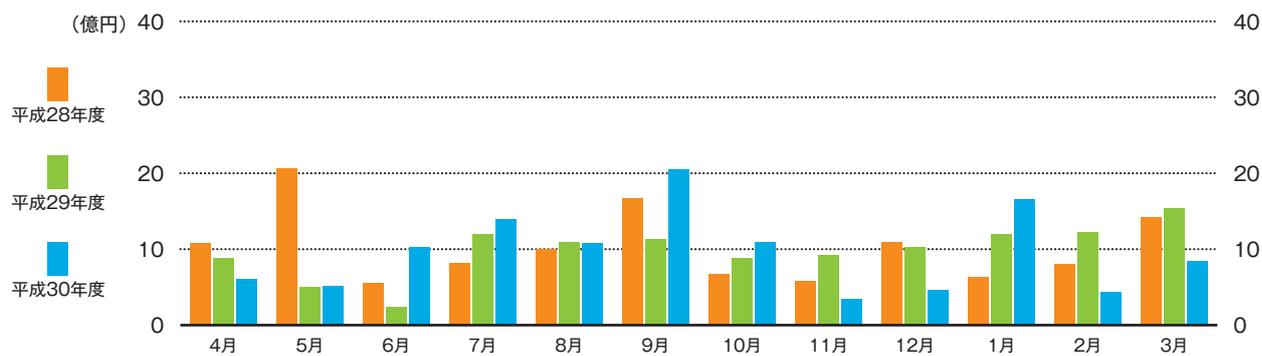
保証承諾



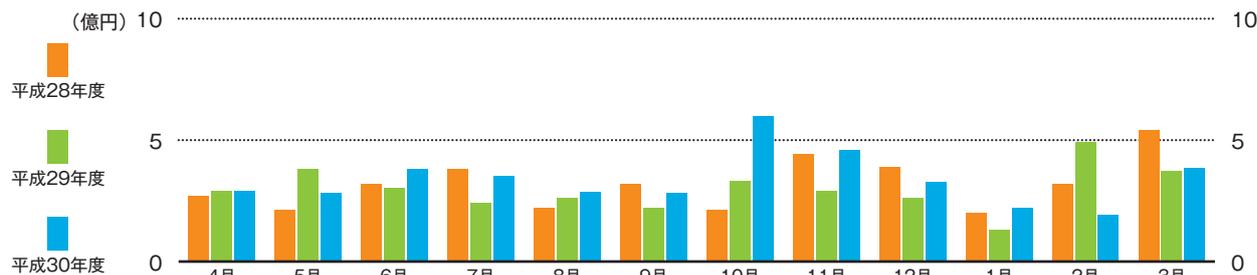
保証債務残高



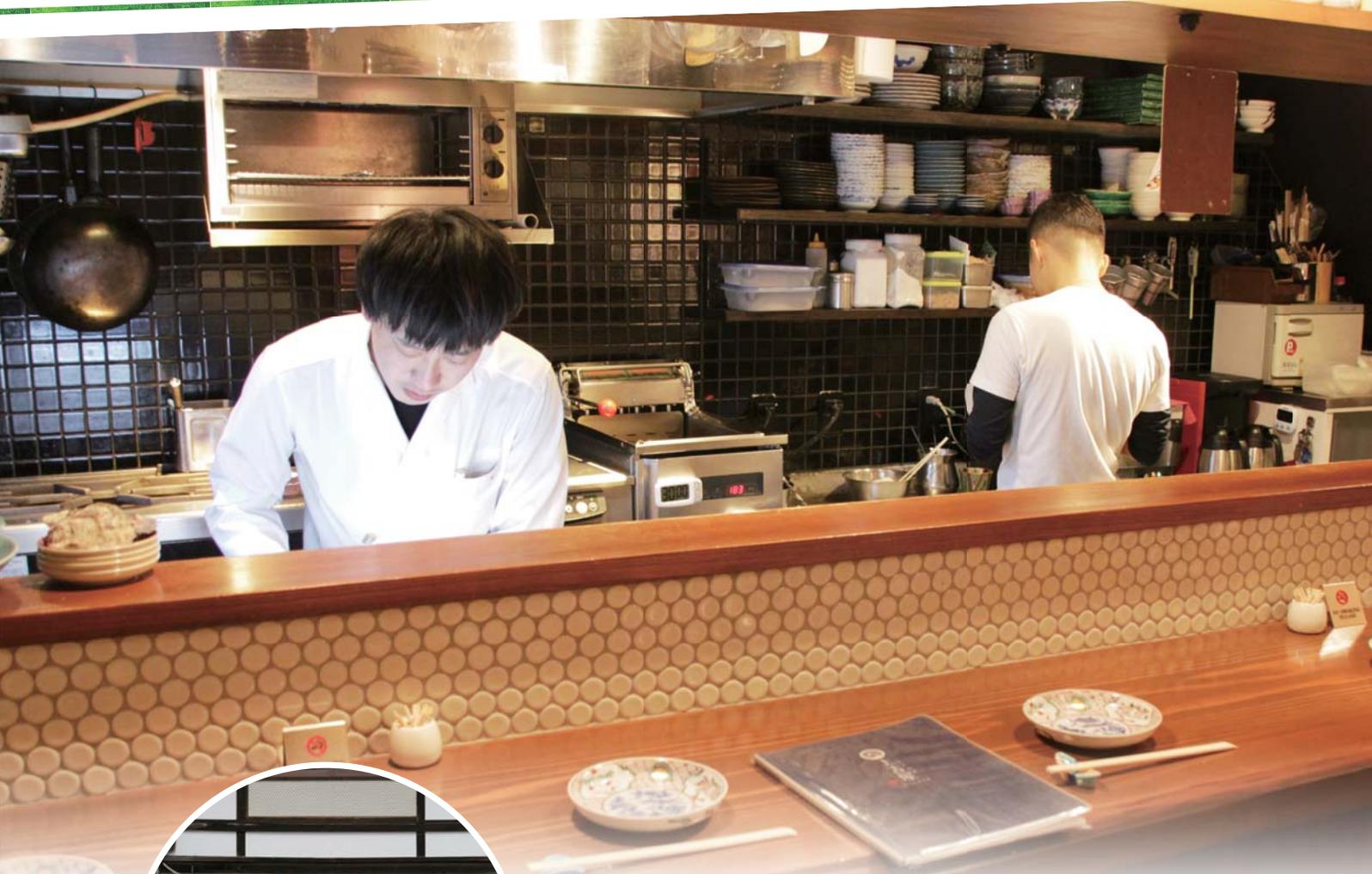
代位弁済



求償権回収



未来へ歩む 京の企業



京都市の中心部である四条西洞院で、京都府北部の京丹後地域の食材や地酒等を使用した京町居酒屋「上古屋」を営んでおられます。事業を行うにあたって大切にされていることやこだわりについて、お話を伺いました。



上古屋

店主／下村 亮祐
住所／京都府京都市中京区西洞院通
蛸薬師下る古西町427
事業内容／飲食店
創業／平成28年(2016年) 8月



保証協会へメッセージ

創業前の専門家派遣から、事業に関する相談や定期的な面談など、継続的にご支援いただきありがとうございます。今後も保証協会の経営支援メニューを有効活用していければと思います。

下村 亮祐 様

常連になりたい、街の酒場

はじめに、創業に至った経緯を伺いました。

「高校を卒業して、料理人としてレストランでの修業後に接客業を学びたいと思い、楽器の販売店に転職しました。販売員としてお客様のニーズに付加価値をつけて販売することで喜んでもらえるよう日々努力し、お客様から『あなたやから買うんやで』と来店していただいた時はとても嬉しかったです。しかし、既製品の販売でお客様一人ひとりのニーズに応えることに限界を感じ、『飲食店であれば、本当にお客さんのニーズに合ったサービスを提供できるのでは?』との思いで、飲食の世界に戻りました。仕事は決して楽ではなかったですが、店長を任されるなど経験を積み、約3年前に独立、「上古屋」を開きました。創業当初はわからないことだらけで、経営者として決断することや、従業員に仕事を任せることの難しさに悩まされましたが、今では少しずつ自分のやり方を見つけれられてきたかなと感じています。」

続いて、店づくりのコンセプトについて伺いました。

「私の地元である京丹後の食材や田舎の温かい雰囲気を提供し、また来たいと思ってもらえるような店にしたいと考え、『常連になりたい、街の酒場』をコンセプトにしています。以前、当店の雰囲気を気に入られ、恋人同士でよく来店されていたお客様が、結婚の顔合わせの場として両家のご家族を連れてご利用いただいたことがありました。お客様の人生の節目に当店が関われ、喜んでもらったことが非常に嬉しかったです。今後も居心地が良く、様々なシーンで利用してもらえる店舗でありたいと思います。」



『喜ばずを喜ぶ』精神

次に従業員教育を含めた今後の展望について伺いました。

「接客業とは、『喜ばずを喜ぶ』に尽きると思います。お客様が喜ぶことを自分の喜びとする精神をもって日々研鑽しており、当店で働くスタッフにもこのモットーを大切にしてほしいと伝えています。お客さんやスタッフ同士のあいさつ、返事、笑顔、感謝の気持ちが仕事の中に自然と出てくる店は居心地が良いですし、常連になりたいと思ってもらえることが最高の接客だと思います。今後は、居酒屋での勤務志望者や京丹後出身者の雇用に加えて、昼などの限られた時間帯にしか働けない主婦向けに働く場所を提供することにも挑戦していきたいです。」

下村様には、地元米や地酒づくりに取組んでおられる伯祖父や、「DJピーナッツ」の名でラジオパーソナリティのMCとして京丹後を中心に活躍中のお兄様がおられ、ご自身も平成30年3月に京丹后市から『京丹後ふるさと応援大使』に任命され、ご家族がそれぞれ違った形で京丹後の魅力を発信されています。店内にも京丹後にまつわるチラシやグッズが置かれており、京丹後の魅力が詰まった店づくりに取り組まれています。

「当店屋号の“上古”とは、地元・京丹後地域に親族しかいない珍しい名字である母方の旧姓で、京丹后市網野町の実家が営む「上古モータース」から取り、京丹後出身の方に伝わるようにと名付けました。就職や進学のために京丹後から京都市内へ引越す人も多く、そのような方が来店された際には、故郷の味や人とのぬくもりを思い出して欲しいと願っています。また、京丹後に今まで縁が無かった方にも、食材や来店されるお客様やスタッフを通じて京丹後の自然や文化、人間性などの魅力を存分に感じて京丹後を好きになってもらい、ヒトの輪が広がる『京丹後のヒトや情報が集まるハブ地点』となれば良いなと思います。」

京丹後の魅力を発信するとともに、最高の接客・サービスを突き詰めようとする下村様の思いを窺い知ることができました。

京都銀行

九条支店

京都市南区東寺東門前町1番地



支店の沿革

- 昭和33年10月 京都市南区唐橋羅城門5番地の1に新設
- 平成14年11月 現在地に移転

保証協会へメッセージ

当店は、企業地店舗として多くの企業様との取引があり、どのようなお客様のニーズにも対応できるように様々なメニューを用意しています。その中で保証協会様とは今後も良きパートナーとして、一緒になってお客様と真摯に向きあっていきたいと思えます。今後ご指導、ご協力をお願いいたします。



支店のスローガン

「自分がやらなきゃだれがやる。
みんなが主役の九条支店。」

決して仕事を人任せにせず、常に自分が積極的に仕事に関わること。全員が店の顔であり、店の主役になることを考え方の基本としています。全員が主役となり一体感のある強いチームになることを、これからも目標にしていきます。



●支店管内の産業の特色及び 中小企業金融の取組などについて

機械金属関連をはじめとする工場集積地で、工場大手企業の下請企業や世界基準の技術・特許を有する企業が点在しています。また、京都南ICや国道といった交通インフラの中心でもあることから、運送業・卸売業の事務所も多くあります。当店の融資構成は、企業貸出が約8割を占めており、事業拡大や雇用創出に繋がるような情報やスキームの提供など、お客様の課題解決に向けた取組を心掛けています。

●これまでで一番心に残る体験

京都府外店舗の法人営業の際に、京都の企業様との本業支援（ビジネスマッチング）で双方のお客様に大変喜んで頂けたことが今も心に残っています。当行は京都府外のお客様の数もどんどん増えており、今や近畿全域、東京、名古屋でも商売を繋ぐことが可能となりました。これからも広域型地方銀行の強みを生かし、京都の企業様の事業発展のお手伝いをしていきたいです。

●保証協会との連携について

私募債の取扱いに力を入れており、保証協会付に加え、当行独自商品である寄付型（未来にエール）と連携した支援により取引先企業の企業価値を高めています。また、事業承継に関する相談については、保証協会担当部署との連携により、迅速かつ親身な対応に努めています。

●行員の方々へのアドバイス

銀行の社会的使命を理解し、自分の仕事は必ず社会の役に立てる仕事であると誇りを持ってほしいと思います。仕事には大きいも小さいも、格好良いも悪いもありません。土台となる裏方の仕事こそが大切です。自分の仕事を全力でやっていたら、それは必ず誰かの役に立っていると信じて仕事に取り組んでもらいたいです。



「明るく、元気よく、さわやかに。」

常に周りを明るくし、元気にさせる存在でありたいと思っています。お客様、行員、家族、自分を支えて頂いている全ての人を明るくし、元気にしたい。業界を取り巻く環境が厳しい時代だからこそ、自分は常に明るく、元気よく、さわやかでありたいです。



支店長 山本 洋史 様





竹の里・乙訓

「竹の里・乙訓」特集第3回目は、「天下分け目」の天王山がシンボルの大山崎町です。同町は、天王山と淀川に囲まれ、古くから山陽道（西国街道）の要地として栄えた地域です。今回、大山崎町役場様のご協力のもと、「竹の里・乙訓」を体験させていただきました。



天王山寶積寺

ほうしゃくじ

～福をもたらす“打出”と“小槌”～

初めに紹介するのは、「天下分け目」の代名詞でもある天王山の麓にある寶積寺です。当寺の歴史は古く、奈良時代の神亀元年（724年）に聖武天皇の勅命により行基上人により建立されました。聖武天皇が夢の中で竜神より授けられたといわれる、万宝第一（何事も叶う）の“打出”と“小槌”です。その2つのキーワードからは一寸法師が思い浮かびますが、その関係性等について、寶積寺の寺務長である北田典久様にお話を伺いました。

「かの有名な一寸法師のモデルとなった人物は当寺で修行を重ねました。そして物語に登場する“打出の小槌”ですが、当寺には“打出”と“小槌”が別々のものとして伝わっており、財福・繁栄・増進のご利益があると多くの方々が参詣されています。ご祈禱の際には、福財布と呼ばれる黄色い財布を“打

出”と“小槌”で加持し、福を魂入した上でお渡しします。そして、自宅に帰られてから福財布を開いていただければ家中に福が広がります。その後福財布で通帳等を保管いただくのが宜しいかと思えます。

また、明治時代の廃仏運動で憂目を見られた閻魔大王けんぞくぎよせいと眷属御影をお迎えしたことで、その御姿を一目見ようとお越しになられる方も見られるようになりました。」

その他にも、当寺は山崎の合戦で豊臣秀吉が本陣を敷いた場所としても知られており、秀吉が腰掛けたと伝えられる「出世石」や、戦勝記念で一夜にして築いたと言われる「三重塔」もあります。古来より「宝寺」たからでらの愛称で親しまれている寶積寺、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



“打出”と“小槌”



鬼くすべ



天王山寶積寺

大山崎COFFEE ROASTERS ～地域密着のこだわり焙煎所～

次に紹介するのは、コーヒーの香り漂う焙煎所、大山崎COFFEE ROASTERSです。店主の中村佳太様は、数年前に関東地方から大山崎町に移住されたそうです。その経緯等についてお話を伺いました。

「元々会社勤めをしていましたが、好きな場所に定住して好きな店を開きたいという思いが募り、理想とする場所を求めて全国各地を夫婦で回りました。その中で、都会から電車で十数分と直ぐ近くなのに自然が溢れる大山崎町の風景に魅了され、移住を決めました。何の店にしようかと考えた時に、2人の共通の趣味であったコーヒーの店を開こう、そしてより深く関わることができる店にしたいと思い、カフェではなく、コーヒー豆の焙煎所をオープンしました。」

移住後大山崎町がより大好きになりました、と語られる中村様は、地元の良いモノ・良いトコロを“残し

たい”という、「まち“の”こし」を掲げた住民有志によるプロジェクトに参加されています。同プロジェクトで製作された自主映画では主役を務められるほど、今では地域に溶け込んでおられます。

中村様のコーヒー豆に対するこだわりは深く、シングルオリジンの最高級品を取り扱われ、コーヒーの本当のおいしさを知ってもらいたいという思いから、挽き売りはせず焙煎後3日以内のコーヒー豆のみを販売されています。また、豆選びや焙煎体験、淹れ方の相談にも応じられており、お勧めしたコーヒー豆、そして焙煎度のコーヒーをお客様が気に入って下さるととても嬉しい、と楽しげに語って下さいました。

店主のこだわりと愛情の詰まったコーヒー豆をぜひ味わってみてはいかがでしょうか。



大山崎COFFEE ROASTERS



大山崎 COFFEE ROASTERS
中村 佳太 様・まゆみ 様



大山崎町のシンボル天王山は、羽柴(豊臣)秀吉と2020年大河ドラマ主人公の明智光秀が戦火を交えた山崎の合戦の舞台として知られています。

天王山は標高270m、JR山崎駅や阪急大山崎駅からも徒歩でアクセスでき、子供からお年寄りまで幅広い層の方がハイキングを楽しむ事が出来ます。

ハイキングコースには合戦の様様を表した陶板絵図が設置されており、山麓には多くの歴史遺産・文化財があります。

自然、文化が溢れる大山崎町へぜひお越し下さい。



合戦陶板絵図



山崎合戦石碑

平成31年度の京都府・京都市協調融資制度について

平成31年度の京都府・京都市協調融資制度は以下のとおりです。ぜひ活用ください。

制度名	融資期間	融資限度額等	融資利率 政策レート
中小企業支援融資			
一般資金 経営力向上関連保証	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円 有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営力向上関連】	所定(固定) ▲0.2%
経営あんしん融資			
小規模企業おうえん資金	10年以内	ベース枠 2,000万円【小口零細企業保証】 (保証協会の全ての保証付き融資残高を含み2,000万円) ステップアップ枠 2,000万円 (一般枠の無担保保証8,000万円の範囲内)	事業実績6か月以上 1年未満の方は 合計500万円 年1.2% 年1.7% ▲0.2%
あんしん借換資金			
緊急枠			
売上減少等 経営力強化保証	10年以内 運転 5年以内 設備 7年以内 借換 10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円 有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営力強化】	年1.8%
セーフティネット枠	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営安定関連】 無担保無保証人 2,000万円 <小規模事業者等> (別枠の全ての保証付き融資残高を含み2,000万円)	年1.2% (借換は年1.8%)
危機関連枠	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円【危機関連】	年1.1% (借換は年1.7%)
中小企業下支え資金	10年以内 ※特に必要と認められた場合 15年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円 ※【経営安定関連】、【事業再生計画実施関連】を利用する場合は、 別枠の利用が可能	所定
中小企業再生支援資金 ミニ長期安定資金 短期フォローアップ資金	10年以内 ※特に必要と認められた場合 20年以内	2億円 1億円 無担保 8,000万円	※【経営安定関連】を利用する場合は、別枠の利用が可能 ※ミニ長期安定資金は、別枠の利用を含め1億円が上限 所定
災害対策緊急資金			
一般枠 セーフティネット枠 激甚枠	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円 有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営安定関連】 有担保 2億円 無担保 8,000万円【激甚災害】	※【経営安定関連】、【激甚災害】を利用する場合は、別枠の利用が可能 ※ただし、【一般】、【経営安定関連】、【激甚災害】、【危機関連】、【東日本大震災復興緊急】、 合算で有担保4億円、 無担保1億6,000万円が上限 年0.9%
東日本大震災緊急資金	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円【東日本大震災復興緊急】	
産業活力推進融資			
開業・経営承継支援資金			
開業一般型 開業支援型 事業転換・多角化型 経営承継一般型 経営承継支援型 経営承継借換型【新設】	10年以内	1,500万円【創業等関連】 ※事業開始前の場合は自己資金の範囲内 指定セミナー受講、経営支援受診、インキュベート施設入居、プロパー協調、 京都信用保証協会の伴走支援、特定創業支援等事業 2,000万円【創業関連】 ※プロパー協調の場合は、独自融資での借入額の範囲内…⑦ 2,000万円 有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営承継関連】 有担保 2億円 無担保 8,000万円【特定経営承継関連】 有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営承継準備関連】【新設】 有担保 2億円 無担保 8,000万円【特定経営承継準備関連】【新設】 事業継続・創業支援センター、事業引継ぎ支援センター、プロパー協調、 京都ハリアップサポート 有担保 2億円 無担保 8,000万円 ※プロパー協調の場合は、独自融資での借入額の範囲内…⑦ 有担保 2億円 無担保 8,000万円	年1.2% ※⑦の場合は、 金融機関所定の 固定金利
地域産業振興特区資金	5年以上10年以内 設備 15年以内	10億円 ※普通保証利用可能額の範囲内	年1.7%以内 (固定)
和装産業取引改善等特別資金	10年以内	2億円	年1.7%以内

協調融資制度の主な変更点について

- ・開業・経営承継支援資金【経営承継一般型】について、「経営承継準備関連特別保証」、「特定経営承継準備関連特別保証」の利用が可能となりました。
- ・開業・経営承継支援資金【経営承継借換型】（既存債務の長期一本化により、資金繰りの安定化を図り、円滑な事業承継の促進を目的とした制度）が創設されました。
- ・災害対策緊急資金の運用改正により、府市の災害指定がなくなりました。平成31年度からは、原則、府内市町村が発行する「り災証明書」等が

あれば、本資金をご利用いただけます。

- ・協調融資制度にかかるNPO法人の取扱いが拡充されました。

（NPO法人が利用できる府・市協調融資制度は、「一般資金（経営力向上関連を除く）」、「小規模企業おうえん資金（ベース枠は医業を主たる事業とする小規模NPO法人のみ利用可）」、「あんしん借換資金」、「中小企業下支え資金（事業再生計画実施関連を除く）」、「中小企業再生支援資金」、「災害対策緊急資金」、「東日本大震災緊急資金」、「開業・経営承継支援資金（開業一般型、開業支援型、経営承継一般型を除く）」、「地域産業振興特区資金」、「和装産業取引改善等特別資金」です）

平成31年度経営計画を策定

～第232回理事会において承認～

府内中小企業者等の事業維持・発展のため、当協会は「金融と経営の総合支援サービス機関」として、中小企業者等のライフステージに応じた、より一層きめ細やかな金融支援、経営支援を一体的に取り組みます。

債権管理については、引き続き効率的に求償権の管理・回収を図ります。

昨年度に本所事務所を京都経済センターへ移転したことに伴い、入居関係団体や地元金融機関と連携強化を図り、ネットワークを一層推進させることにより、中小企業者等に対するサービスを充実させます。また、世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）への貢献を意識し、業務を通じて広く社会に求められる活動を行います。

以上を踏まえ、平成31年度は、次の事項を主要項目として取り組みます。

<経営方針>

- 1)金融と経営の総合支援サービスの推進
- 2)債権管理の合理化・効率化
- 3)コンプライアンス態勢の一層の推進とガバナンスの強化

<事業計画>

	平成31年度	平成30年度	対前年度計画比
保証承諾	1,650億円	1,750億円	94.3%
保証債務残高	5,650億円	6,000億円	94.2%
代位弁済	130億円	150億円	86.7%
回収	31億円	31億円	100.0%

📍 京都経済センターがグランドオープンしました

平成31年3月16日(土)、当協会も入館する京都経済センターがグランドオープンしました(当協会は同年2月12日(火)より業務を開始しています)。

当施設には府内の主な経済団体が一堂に集結しており、中小企業が抱える課題に対して、更なる

オール京都体制での対応が可能になります。

「金融と経営の総合支援サービス機関」としての取組みを更に充実させるため、これまで以上に関係機関との連携を強化してまいります。

本所新事務所	
所在地	京都市下京区四条通室町東入 函谷鉾町78番地 京都経済センター5階
電話番号	
総務部	075-354-1021
企業支援部	075-354-1011(代)
管理部	075-354-1031



阪急京都線「烏丸駅」地下直結

※地下駐車場は台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

<京都経済センターグランドオープンセレモニー>



<外観・内観(総合受付)>



📣 “ことそら”オープニングイベント 「集まれ！女性起業家！」を開催しました

3月23日(土)、当協会の女性創業支援チーム“ことそら”のオープニングイベント「集まれ!女性起業家!～京都経済センターから未来へ～」を開催しました。当イベントは講師・参加者すべて女性で構成されています。当日の参加者の中には、創業予定者のみでなく、既に起業されている方もおられ、計48人の方にお越しいただきました。

イベントでは、3名の先輩女性起業家のトークセッションに加え、専門家によるミニセミナーや当

協会の女性創業支援チーム“ことそら”の紹介を行いました。また、専門家と先輩起業家も含めた交流会では、当協会主催の女性のための創業セミナー“京、コトはじめ”に過去ご参加いただいた先輩起業家企画のノベルティ等をご提供しました。

参加者からは「保証協会に相談できることを知った」「先輩起業家の生の声を聞くことでモチベーションがあがった」等の感想を頂戴しました。



“ことそら”創設にあわせ、イメージイラスト(上図)、ロゴ(左図)を制作しました。

<“ことそら”について>

女性起業家へのきめ細やかな伴走支援や、金融機関を含む創業支援機関の(女性)担当者との連携・情報交換を行うため、当協会の女性創業サポーターで組織した創業支援チームです。

“ことそら”というチーム名には、「こと=古都=京

都」「そら=様々な空模様=状況が好調な時も芳しくない時も寄り添う」という想いを込めています。

女性の士業グループとも連携し、創業に関する法務や税務などの専門的な相談にもスピーディに対応いたします。

名 称	女性創業支援チーム“ことそら”
専用ダイヤル	075-354-1020 ※創業サポートデスクと共用
担 当 者	女性創業サポーター
受 付 時 間	月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

📣 女性のための創業セミナー “京、コトはじめ”の開催が決定しました

“ことそら”オープニングイベントに続き、2019年度も女性のための創業セミナー「京、コトはじめ」を6月8日(土)及び6月23日(日)に開催することが決定しましたのでお知らせします。

また、例年どおりセミナー参加者を対象により実

践的な起業の実現を目的とした「京、コトはじめ勉強会」の開催も予定しております。

詳細につきましては決定次第、当協会HPでご案内しますので、ぜひご検討下さい。

📣 京都市立芸術大学との産学連携の取組みについて

この度、当協会では京都市立芸術大学との連携の一環として、学生の方が制作された絵画を当協会の総合受付窓口展览展示しています。

一般の皆さまも鑑賞いただけますので、ぜひお立ち寄りください。



<作品情報>

作 品 名	廻流(かいらゅう)
サ イ ズ	100号(97×162cm)
作 者	京都市立芸術大学大学院 美術研究科 絵画専攻(日本画) 2年(修士課程) 神山 実貴子(こうやま みきこ)氏
作 品 説 明	山藤は山地の樹木に巻き付いて生育し、時には地面を這うようにツルを伸ばす。地面に広がった藤の葉が風を受けてなびく様子は、まるで水が流れるようである。めぐり廻っていく水の流れを山藤にのせて。

1 dayインターンシップを開催しました

2月26日(火)、信用保証・経営支援のやりがいなどを体感してもらうべく、これから就職活動を迎える大学生を対象に1dayインターンシップを開催し、24名の学生に参加いただきました。1dayインターンシップは昨年11月21日(水)にも開催しておりますが、京都経済センターへの事務所移転後としては今回が初の開催となりました。

当日は、信用保証協会の紹介に始まり、協会職員との交流会や職場見学、そして協会職員を交えた食事会の後、午後からは、「中小企業の支援手法」をテーマとしたケーススタディを行いました。交流会では学生と年齢の近い職員が参加したこともあり、仕事の内容や就職活動等に対する質問だけでなく、時には職員との雑談を交えるなど和やかな雰囲気が進められました。

ケーススタディでは「飲食店の店主から経営の相談を受けた」という設定で、ロールプレイングや

グループディスカッションを行いました。店主役の協会職員に対し、経営状況の聞き取りと情報整理、経営改善策の検討・提案および保証審査を行うという一連の業務を疑似体験してもらいました。学生の方にとっては不慣れな内容に少々戸惑いを感じつつも、店主役へ積極的に聞き取りをしたり、各グループで活発な討論をしたりする様子も見受けられ、協会職員のサポートも受けながら、最終的には経営改善や保証審査について様々な意見が出されました。

学生の方からは「就職活動における軸を見つける良い機会になった」、「保証協会のように、中小企業者等の縁の下の力持ちのような存在になりたいと感じた」等の感想を頂戴し、参加した協会職員も学生の意見に触れることで大きな刺激になりました。



軽減税率対策補助金のご案内について

本年の10月1日に予定されている消費税率引上げの際には、軽減税率制度が実施され、税率8%と10%、双方の商品を取り扱う事業者は様々な対応が必要になります。

こうした事業者を支援するため、国において軽減

税率に対応するためのレジや受発注システム、請求書の発行を行うシステムの改修・導入に対する補助金が用意されています。詳細は次のURL及び政府広報サイト等をご確認下さい。

○軽減税率対策補助金事務局：URL <http://kzt-hojo.jp/>

協会組織図 (平成31年4月1日現在)

理事長 麻生 純

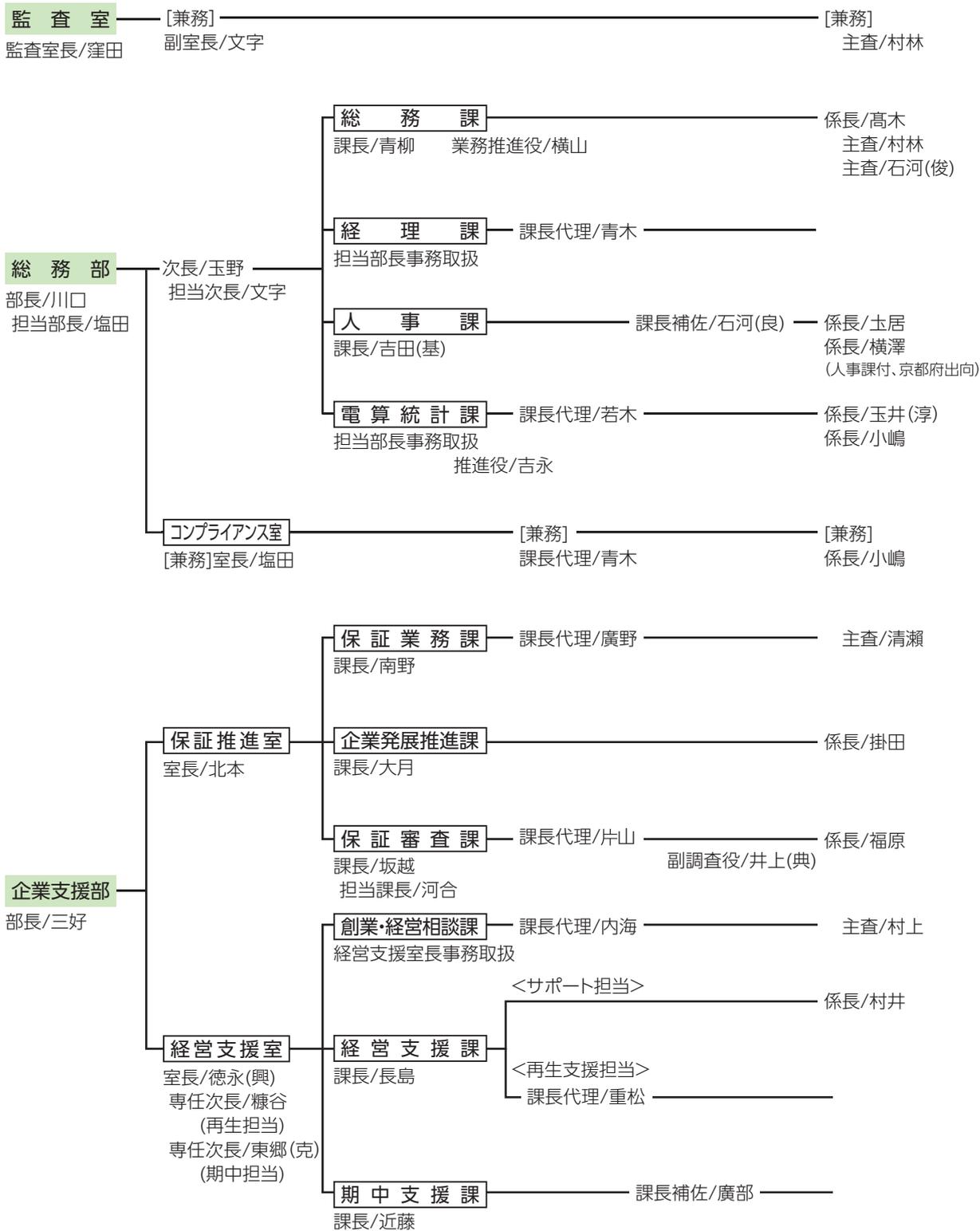
専務理事 嵯峨 哲夫 (担当:管理部)

副理事長 足立 裕一 (担当:総務部・支所)

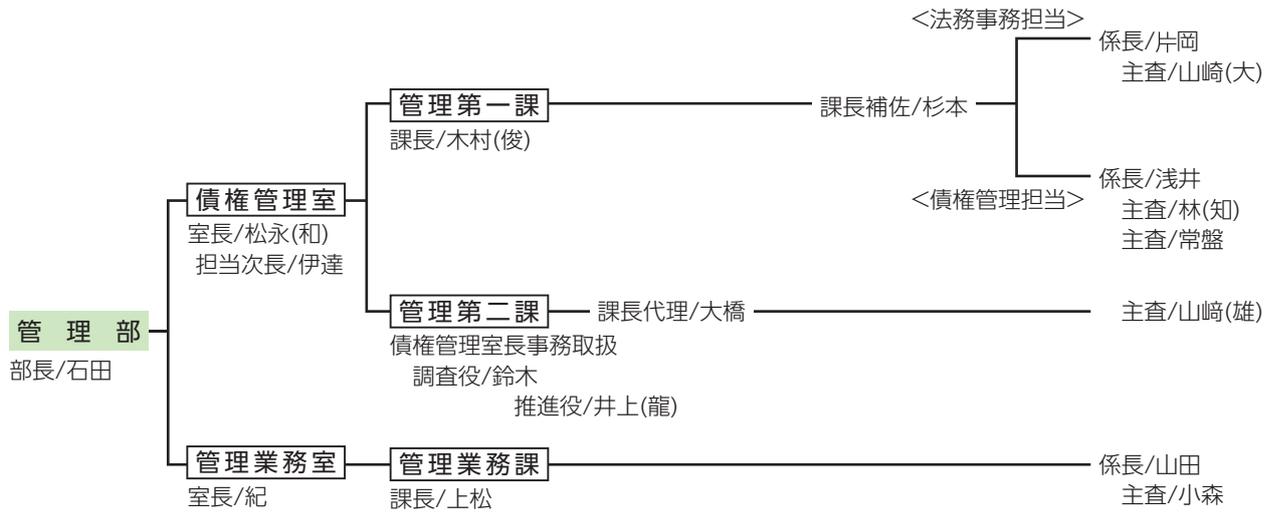
常務理事 上原 裕史 (担当:企業支援部)

常勤監事 木村 賢二

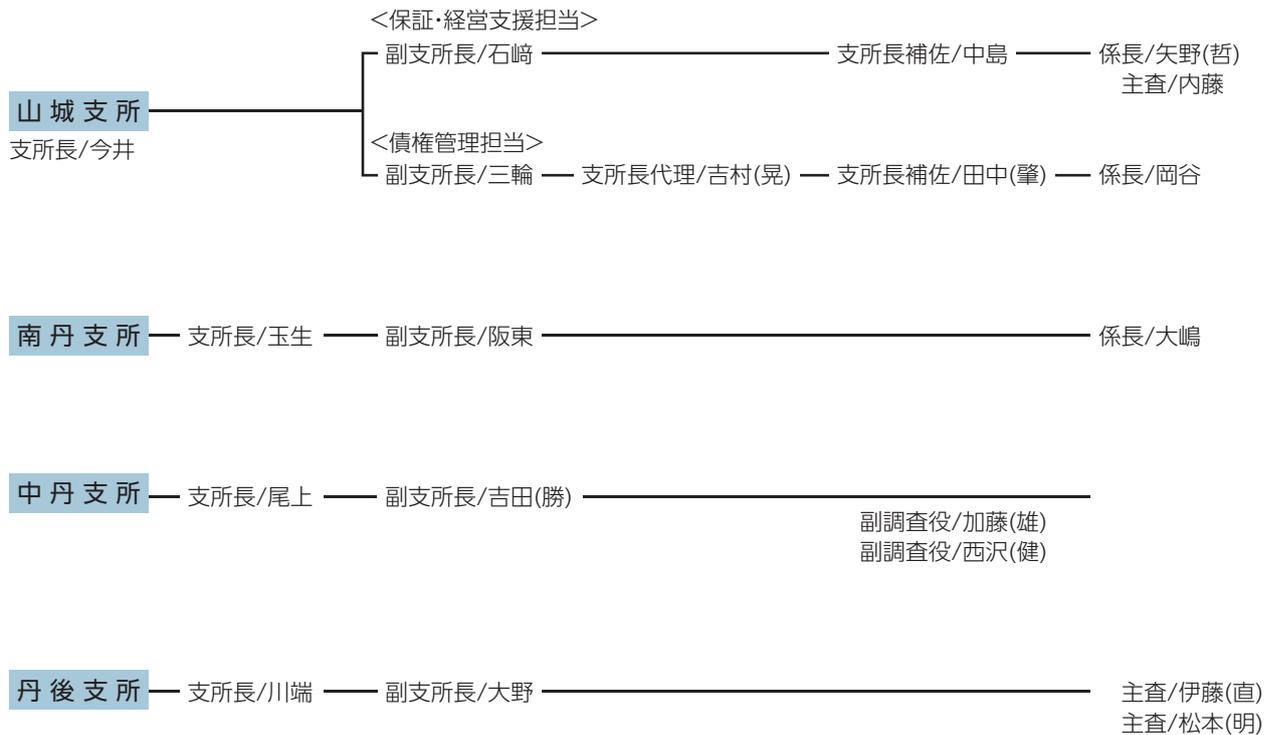
本
所



本所



支所



本所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター5階

●業務区域／京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話

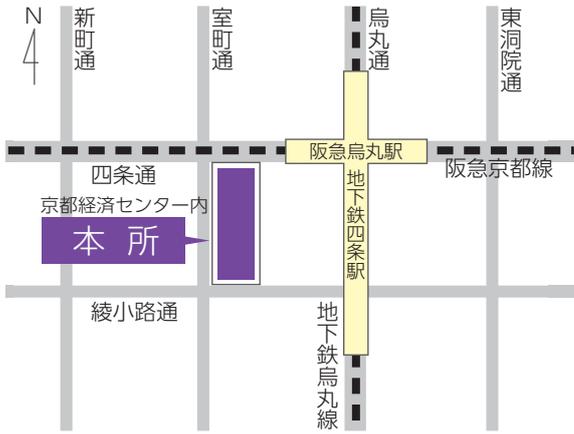
●FAX

保証業務課	：(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業発展推進課	：(075) 354-1012	(075) 354-1062
保証審査課	：(075) 354-1013	(075) 354-1063
創業・経営相談課	：(075) 354-1014	(075) 354-1062
経営支援課	：(075) 354-1015	(075) 354-1065
経期中支援課	：(075) 354-1016	(075) 354-1065
管理第一課・第二課	：(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理業務課		
(監査・コンプライアンス室)	：(075) 354-1021	(075) 354-1028
総務課		
経理課		
人事課	：(075) 354-1022	(075) 354-1028
電算統計課	：(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電話

事業承継サポートデスク	：(075) 354-1018
海外展開サポートデスク	：(075) 354-1019
創業サポートデスク	：(075) 354-1020



山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域／宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話／ ●FAX／

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824



中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域／福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話／(0773) 27-6156 ●FAX／(0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域／亀岡市、南丹市、船井郡

●電話／(0771) 22-1041 ●FAX／(0771) 22-6737



丹後支所

〒629-2503 京丹后市大宮町周枳2226番地3

●業務区域／宮津市、京丹后市、与謝郡

●電話／(0772) 68-0601 ●FAX／(0772) 68-0613

あなたの企業の一員に

京都信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO
<http://www.kyosinpo.or.jp/>



表紙の写真／天王山

「天下分け目の決戦場として広く知られている標高270mの山。1時間程度で山頂まで登ることができ、ハイキングの人々で一年中賑わっている。「秀吉の道」と名付けられたハイキングコースの道中には、豊田秀吉の天下取りの物語を描いた陶板絵図が設置されており、景色だけでなく歴史も楽しめると評判になっている。